



下末吉だより

令和5年4月28日

5月号

横浜市立下末吉小学校

令和5年度の目標と取組について

校長 江口 和良

【令和5年度の下末吉小学校の中期取組目標(令和4年度からの3年間の2年目)】

「下小 71周年 未来に繋ごう下小のバトン! ~見つめる→繋げる→広げる~」

上に示したのは、下末吉小学校の令和4年度から令和6年度までの3年間の中期取組目標です。創立70周年の昨年度は、下小のよいところを見付け、認め合う1年でした。それに続く今年度は、そのよさを「広く長く繋げる」1年にしたいと思います。そこで、今回は目標の実現に向けた具体的取組について少しだけ紹介させていただきます。

チーム学年経営力強化推進校(2年目)

「児童も教職員も顔と名前が分かる」という小規模ならではの本校のよさをベースに、低中高学年ブロックを単位として複数の教職員が指導をしたり、3年生以上で算数専科を導入したりするなど、一人の児童により多くの教職員が関わることで、安定した学校生活と学力の向上を目指していきます。

端末持ち帰り試行校(2年目)

昨年度に引き続き、ICT 機器(特にタブレット端末)の効果的な活用のための取組を推進します。下小の子ども達がタブレットを緊急時以外にも持ち帰ることで、学習意欲や情報活用能力が高まることを期待できることから日常的な端末持ち帰りの可能性をさらに探っていきます。5,6年生は今年度も「スマイルネクスト」を導入し、個別最適な学習の在り方を推進します。また、職員研修(重点研究)でも ICT機器の活用を取り上げ、ロイロノートスクールでお馴染みのロイロ社から講師を招いての研修などを計画しています。

特別短縮時程試行

「学校だより4月号」でお伝えした「授業時間を通常の45分から40分に短縮して、午前中に5時間授業を実施する『特別短縮時程』」を、早速4月24日(月)と25日(火)に実施しました。市内でも授業時間を40分して、午前中に5時間授業(午後は6時間目を実施)をする学校が増えていると聞いています。下小の子ども達の感想はどんなだったでしょう。今年度は個人面談(7月と12月に実施予定)の際も特別短縮時程になります。どうぞご承知おきください。

さて、ゴールデンウィークが始まります。4月7日の始業式・入学式から、ちょっと緊張した毎日が続いていたので、ご家族でゆっくりお過ごしください。この機会に私達教職員もリフレッシュしたいと思います。